

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	街路整備による安全なまちづくり（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	桑名市,三重県,鈴鹿市,伊勢市												
計画の目標	通学路の交通安全対策、交通結節点における歩行空間のバリアフリー化による安全な歩行空間の確保や都市災害の防止及び都市内の良好な景観を形成することで、安全で住みやすく魅力あるまちづくりを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	13,250	A	13,250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	通学路の交通安全対策割合を0%（H28年度当初）から28%（H32年度末）へ拡大 交付対象事業の内、通学路となる街路の通学路交通安全対策率を算出する。 通学路交通安全対策率 = 通学路交通安全対策整備延長 / 通学路交通安全対策必要延長	0%	0%	28%
2	歩行空間のバリアフリー化対策割合を0%（H28年度当初）から53%（H32年度末）に増加 交付対象の内、バリアフリー化の必要面積の内、評価時点までのバリアフリー化対策実施面積の割合を算出する。 バリアフリー化対策割合 = バリアフリー化対策実施面積 / バリアフリー化必要面積	0%	10%	53%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	桑名市	直接	桑名市	区画	改築	桑名駅西地区(都)蛸塚 益生線外4線	改築 バリアフリー化A=26.6 ha	桑名市						5,800		-	
	A01-002	街路	一般	三重県	直接	三重県	S街路	改築	(都)服部橋新都市線	改築 通学路交通安全対策 L=0.62km	伊賀市							1,360	2.25	-
	A01-003	街路	一般	三重県	直接	三重県	S街路	改築	(都)野町西条線	改築 通学路交通安全対策 L=0.28km	鈴鹿市							180		-
	A01-004	街路	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	S街路	改築	(都)汲川原橋徳田線	改築 通学路交通安全対策 L=0.86km	鈴鹿市							1,531		-
	A01-005	街路	一般	伊勢市	直接	伊勢市	S街路	改築	(都)八日市場高向線(第2工区)	改築 通学路交通安全対策 L=0.24km	伊勢市							600		-
	A01-006	街路	一般	三重県	直接	三重県	S街路	改築	(都)桑部播磨線	改築 通学路交通安全対策 L=1.17km	桑名市							2,200	3.49	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-007	街路	一般	三重県	直接	三重県	S街路	改築	(都)野町国府線	改築 通学路交通安全対策 L=0.91km	鈴鹿市						1,124	2.54	-	
	A01-008	街路	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	S街路	改築	(都)汲川原橋徳田線(第2工区)	改築 通学路交通安全対策 L=1.28km	鈴鹿市						315		-	
	A01-009	街路	一般	伊勢市	直接	伊勢市	S街路	改築	(都)本町大湊線	改築 通学路交通安全対策 L=0.2km	伊勢市						140		-	
												小計						13,250		
												合計						13,250		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

三重県県土整備部都市政策課において事後評価を実施

事後評価の実施時期

交付期間終了後

公表の方法

ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

- ・街路整備により通学路の安全性が向上した。
- ・歩行空間のバリアフリー化により安全な歩行空間が確保された。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き、通学路の交通安全対策、歩道のバリアフリー化対策を行っていく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	28%	要素事業の一部で用地取得が難航したことにより、当初計画で想定していた事業の進捗に遅れが生じたため。
	最終実績値	16%	
2	最終目標値	53%	要素事業の一部で用地取得が難航したことにより、当初計画で想定していた事業の進捗に遅れが生じたため。
	最終実績値	24%	